



せんしょう苑 望洋荘 便り

第133号
平成26年
12月発行

「望洋荘」開設十二周年を迎えるにあたって 自分の仕事に誇りを持ちましょう

社会福祉法人りんさく福祉会

理事長 須田 滉

「太陽」と「月」は、「光」と「影」の象徴のように言われます。私たちの仕事にも、多くの人に注目され、直接に感謝され、或いは賞賛される「光」のような仕事と、あまり目立たず、評価されにくい「影」の仕事があります。

光があるから影が生まれ、影があるからこそ光の明るさが際立ちます。誰もが憧れる「光」の仕事も、それを支える「影」の仕事があつてこそ成り立っています。

また、「光」の仕事によって組織が多くの人に注目されることで、「影」の仕事の存在意義がさらに増すのです。対をなす「光」と「影」が、互いに支え合い、補い合いながら、私たちの仕事が進んでいきます。

光として、影として、お互いに連携を密にして「自分の仕事がこの組織（望洋荘・せんしょう苑）を支えている」ということを自覚して、日々の

業務に取り組んで下さい。皆さんに暖かい光と優しい影を職場の中に作って欲しいのです。

これらの理念を掲げて綴った、この一年間の「望洋荘・せんしょう苑」便りのタイトルを列挙しました。その中から私ども職員の理念を些かなりとも感じ取って頂ければ誠に幸いです。

(百二十一) 望洋荘最長寿者（山際イクヨ様）逝く

(百二十二) 昔の記憶を蘇らせて

(百二十三) 早春の花の色は

(百二十四) 初心不可忘（初心忘るべからず）

(百二十五) 歯を大事にしましょう（その一）

— 唾液の役割について —

(百二十六) 歯を大事にしましょう（その二）

— 素敵な笑顔を作るために —

(百二十七) 社会福祉法人りんさく福祉会 開設十周年を迎えて

(百二十八) 東洋医学から教わる「養生法」

(百二十九) 「回覧板の歌」に思う

(百三十) 望洋荘での四人目の「百歳万歳」

— 箱崎 タニさんをお祝いして —

(百三十一) その一言で

(百三十二) 感染性胃腸炎（ノロウイルスを中心に）について

クリスマス会

12月21日(日)に2階ホールにて「クリスマス会」を行いました。

ホールにはクリスマスツリーや雪だるまの人形、色とりどりの飾りが取り付けられてクリスマスムード一色となり、入居者様もサンタクロースの衣装に身を包んで楽しまれていました。

今年は新入社員による余興が行われました。この日のためにみんなで練習を重ね、みんなで歌を唄ったり、ピンクレディーの振り付けを踊ったり色々な芸が披露されると「まるでショーみたいだ」と喜ばれていました。プレゼントはなぜか女装した男性職員が配ると、「あんたなんでそんな格好してるの」と苦笑しながらも「ありがとね～」と言われていました。



ユニット対抗・玉入れ大会

十二月十四日(日)二階ホールにて「ユニット対抗・玉入れ大会」が行われました。

玉入れといっても、運動会の玉入れのように棒の先に括り付けたカゴに玉を投げ入れるのではなく、車椅子に座ったままでも楽しめるように、新聞紙を丸めて作った玉を、床に置いた箱めがけて投げ、制限時間内により多くの玉を入れたユニットの勝ち!というゲームです。
他のユニットに負けまいと「よししよう」と力いっぱい玉を投げ入れられており、玉数が数えられると一喜一憂する姿もみられました。

家族会からの贈り物

「望洋荘家族会」様からクリスマスプレゼントとして、入居者の皆様にブランケットが送られました。

この素敵な贈り物に、皆様たいそう気に入られたようで、ユニットでは色とりどりのブランケットを暖かそうに羽織っている姿がみられています。

「これあったかくていいわあ、ありがとね」とのお言葉をいただきました。

望洋荘家族会の皆様、本当にありがとうございました。



地域密着型介護老人福祉施設 せんしょう苑

クリスマス会・・・ みまや広場

十二月二十三日(火)午後二時より、みまや広場にて「クリスマス会」を行いました。
 女性職員によるハンドベルの演奏「きらきら星」から始まり、その後クリスマスソングを入所者様・職員全員で歌いました。他にも釣り大会が行われ、悪戦苦闘しながらも魚が釣れた時は満面の笑みをうかべ、始終楽しんでる様子がみられました。サンタさんからのクリスマスプレゼントは、ご飯茶碗やお箸、エプロンなどが入っており、「これはいいね〜。」と喜んでその日から使っている方もおりました。
 ユニットに戻るとケーキやシャンメリーが用意され、入所者の皆様美味しそうに召し上がり大満足だったようです。



忘年会・・・ みまや東ユニット

十二月七日(日)正午十二時より、みまや東ユニット入居者様と職員にて「忘年会」を開催いたしました。本日のメニューは、お寿司やピザ、ケーキ、フライドポテトなどのオードブルと、職員が焼いた熱々のたこ焼きです。入居者の皆様は、好きな物を選んで召し上がり、「これ美味しいですよ」と絶賛する光景もあり、大変喜ばれ始終笑顔が見られていました。
 その後、お腹も満たされたところで、カラオケ大会を行いました。歌を唄うことが好きな入居者様にマイクを渡すと、ノリノリに熱唱されており、ほかの入居者様も曲に合わせて手拍子をされるなど、ユニット内は楽しい雰囲気でもまれていました。入居者様からは、「とても楽しかったよ。ありがとう」という感謝の言葉を頂きました。「こちらこそ今年一年ありがとうございました。」



スケートの日

十二月二十五日はクリスマスとして知られていますが、実はこの日「スケートの日」でもあります。どうしてなのかといいますと、一八六一年十二月二十五日に、イギリス人探検家トーマス・ライト・ブラキストンが、函館で日本初のスケートをしたことが由来とされています。その後は牧師など外国人によって広められ、明治の終わりごろには、日本人にも定着したようです。

それから約五十年、世界でもトップクラスの国へと成長しました。特にフィギュアスケートでは、今年二月に行われた「ソチ オリンピック」の男子シングルで、羽生結弦選手が金メダルを獲得。またショートプログラムでは、史上初めて百点を超える一〇・四五点の高得点を出すなど、世界中の人々を驚愕させたことは記憶に新しいところです。その他にも二〇〇六年「トリノ オリンピック」の金メダリスト「イナバウアー」で有名な荒川静香選手、二〇一〇年「バンクーバーオリンピック」では、韓国のキム・ヨナ選手に惜しくも敗れ、銀メダルを獲得した浅田真央選手、同じく銅メダリストの高橋大輔選手など数多くの優秀選手を輩出しています。

忘れてならないのは、一九九二年「アルベールビルオリンピック」銀メダリストの伊藤みどり選手です。伊藤選手は、女子選手として世界で初めて「トリプルアクセル」を成功した選手です。また、日本人初のメダリストでもあり、荒川選手や浅田選手などが尊敬し目標としてきた選手でもあります。現在の日本フィギュアスケートを世界に通じるレベルに導いた偉大な選手なのです。

【一月の行事予定】

望洋荘

一月一日（木）午前十時より
「初顔合わせ」二階ホール

一月五日（月）午後二時より
「避難訓練」薄磯ユニット

【一月のお誕生日】

望洋荘

一月二日（金）四倉ユニット
野崎 フミ 様（九六歳）誕生日

一月五日（月）薄磯ユニット
鈴木 チエ 様（九二歳）誕生日

一月十日（土）薄磯ユニット
新妻 元子 様（八七歳）誕生日

一月十一日（日）豊間ユニット
八巻 ヨシノ 様（八九歳）誕生日

一月十八日（日）四倉ユニット
星野 葉子 様（八八歳）誕生日

一月二三日（金）豊間ユニット
目黒 サダヨ 様（九三歳）誕生日

一月二七日（火）豊間ユニット
小林 とみ 様（九〇歳）誕生日

一月二九日（木）永崎ユニット
渡邊 ツル 様（九二歳）誕生日



【一月の行事予定】

せんしょう苑

一月一日（木）午前九時三〇分より
「初顔合わせ」みまや広場

一月十一日（日）午前十一時三〇分より
「新年会」みまや西みまや南ユニット

【一月のお誕生会予定】

せんしょう苑

一月十三日（火）みまや東ユニット
山田 スエ 様（八五歳）誕生会

一月十五日（木）みまや西ユニット
濱地 トモ子 様（八〇歳）誕生会

一月二〇日（金）みまや東ユニット
島 チヨ子 様（八九歳）誕生会

一月二三日（火）みまや東ユニット
竹内 シゲ子 様（八七歳）誕生会

一月二八日（土）みまや西ユニット
吉田 喜和子 様（五七歳）誕生会

編集後記

「せんしょう苑・望洋荘」便り

平成二十六年十二月三十一日発行

発行所 いわき市平豊間字合磯三十九番地

社会福祉法人 りんさく福祉会

地域密着型介護老人福祉施設 せんしょう苑

電話 (0246)388-6331

介護老人福祉施設

電話 (0246)557-373 望洋荘